

# V 第8次美幌町社会教育中期計画策定の取組経過

1. 計画策定に至る経過
2. 第8次美幌町社会教育中期計画策定委員名簿
3. 計画策定に寄せる思い
4. 総合計画、教育目標、教育大綱等との関係
5. 第8次美幌町社会教育中期計画における取組内容一覧

一  
本計画の概要

二  
具体的取組

三  
情報提供

＜  
学習環境

＜  
取組経過

資料編

1. 計画策定に至る経過

令和2年		
9月4日		本計画策定について、教育委員会教育長より社会教育委員長へ諮問
9月25日		令和2年度 美幌町社会教育委員会議（第3回）開催 ●本計画策定に向けて策定委員会を組織することが決定
令和3年		
3月8日		美幌町社会教育関係委員等（中期計画策定委員候補者を含む）研修会 講演「社会教育中期計画に求められるもの」（オンライン開催） 講師 元北星学園大学社会福祉学部 教授 河野 和枝 氏
3月25日		令和2年度 美幌町社会教育委員会議（第6回）開催 ●本計画の推進目標3項目が決定
7月8日		策定委員会議（第1回）開催 ○正副委員長の選出 ○本町社会教育に関する概要説明 ○計画策定までのスケジュールと今後の取り進め方 ○各課協議（部会）
7月9日		各課協議（部会）開催（～11月18日）
12月22日		策定委員会議（第2回）開催 ○各課協議（部会）の内容報告 ○本計画（答申案）審議 ●答申案について原案承認、今後正副委員長と事務局に答申までの作業が一任される
令和4年		
1月27日		令和3年度 美幌町社会教育委員会議（第5回）開催 ●答申案の内容について最終協議し承認
1月27日		社会教育委員長より教育委員会教育長へ本計画を答申

令和4年		
2月9日	教育委員会臨時会開催	○答申報告 ●本計画（案）の決定
2月12日	意見公募（パブリックコメント）手続開始（～3月13日）	
3月14日	パブリックコメント結果公表（2件の意見書提出）	●提出された内容は参考意見として取扱い、原案修正なしを決定
3月25日	教育委員会定例会開催	●パブリックコメントの結果及び本計画決定報告

#### 各課協議（部会）の取組経過

本計画における3つの推進目標に基づく「各課の取組」について、策定委員21名を4つのグループに分け、令和3年7月から11月までの間各課協議（部会）が行われました。

##### （1）社会教育部会協議

7月8日	第1回協議	○正副部会長の選出、今後の進め方について確認
7月26日	第2回協議	○現状と課題に関する意見交換
8月23日	第3回協議	○取組案の検討と意見交換
9月27日	第4回協議	○取組案の検討と意見交換
10月25日	第5回協議	○取組案の提示
11月11日	第6回協議	○取組案の決定、文言等調整

##### （2）スポーツ振興部会協議

7月8日	第1回協議	○正副部会長の選出
9月21日	第2回協議	○今後の会議の進め方について ○推進項目に関するスポーツの課題について意見交換

## V 第8次美幌町社会教育中期計画策定の取組経過

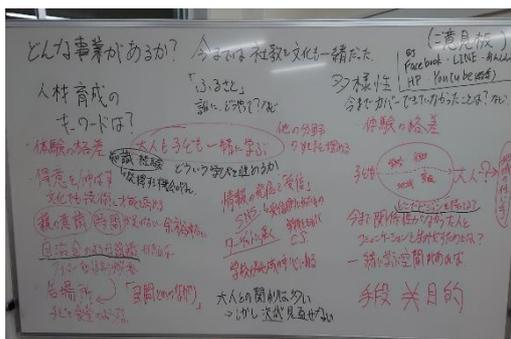
- 10月12日 第3回協議  
 ○第2回協議で出された意見の確認  
 ○取組案の検討
- 11月2日 第4回協議  
 ○取組案の検討と文言調整

### (3) 博物館部会協議

- 7月8日 第1回協議  
 ○正副部会長の選出、各推進目標に対する取組についての検討
- 第2回協議  
 ○取組案の提示と意見交換
- 8月19日 第3回協議  
 ○取組内容の決定

### (4) 図書館部会協議

- 7月8日 第1回協議  
 ○正副部会長の選出、今後の進め方についての確認
- 8月31日 第2回協議  
 ○推進目標に対する取組に対する意見交換
- 9月30日 第3回協議  
 ○推進目標に対する取組に対する意見交換
- 10月28日 第4回協議  
 ○推進目標に対する取組(案)の提示
- 11月18日 第5回協議  
 ○取組内容の決定



## 2. 第8次美幌町社会教育中期計画策定委員名簿

(任期 令和3年7月8日～令和4年3月31日)

No.	氏名	所属
1	関谷正樹	社会教育委員
2	伊與部明	社会教育委員
3	牛島吉蔵	社会教育委員(委員長) 策定委員会委員長
4	伊藤善啓	社会教育委員
5	辻朱美	社会教育委員
6	杵師美和子	社会教育委員(副委員長) 策定委員会副委員長
7	茂手木敏夫	社会教育委員
8	澤田孝一	社会教育委員
9	宮崎奈津江	社会教育委員
10	寺田義博	社会教育委員
11	國澤智子	社会教育委員
12	下山朋久	社会教育委員
13	西谷内弘子	社会教育委員
14	西野奈美	社会教育活動奨励員
15	片山悦子	社会教育活動奨励員
16	今井紀幸	スポーツ推進委員
17	尾形美幸	スポーツ推進委員
18	竹次康人	博物館協議会委員
19	井上裕子	博物館協議会委員
20	中川能典	図書館協議会委員
21	種田郁子	図書館協議会委員

V 第8次美幌町社会教育中期計画策定の取組経過

各課協議（部会）別名簿

(1) 社会教育部会

策定委員		教育委員会職員	
氏名	所属	氏名	職名
牛島 吉蔵	社会教育委員	松尾 まゆみ	社会教育課長
寺田 義博	社会教育委員(部会代表)	山本 敦士	社会教育主事(文化振興グループ主査)
下山 朋久	社会教育委員	野村 太一	社会教育主事(社会教育グループ主査)
西野 奈美	社会教育活動奨励員		
片山 悦子	社会教育活動奨励員		

(2) スポーツ振興部会

策定委員		教育委員会職員	
氏名	所属	氏名	職名
伊與部 明	社会教育委員	浅野 謙司	スポーツ振興課長
伊藤 善啓	社会教育委員	山本 敦士	社会教育主事(兼)スポーツ振興グループ主査)
茂手木 敏夫	社会教育委員(部会代表)	庭本 和義	社会教育主事(スポーツ振興グループ)
國澤 智子	社会教育委員	太田 祥子	体育主事(スポーツ振興グループ)
今井 紀幸	スポーツ推進委員		
尾形 美幸	スポーツ推進委員		

(3) 博物館部会

策定委員		教育委員会職員	
氏名	所属	氏名	職名
澤田 孝一	社会教育委員	鬼丸 和幸	博物館課長
辻 朱美	社会教育委員	町田 善康	学芸員(博物館グループ主査)
西谷内 弘子	社会教育委員	八重柏 誠	学芸員(博物館グループ)
竹次 康人	博物館協議会委員	城坂 結実	学芸員(博物館グループ)
井上 裕子	博物館協議会委員(部会代表)		

(4) 図書館部会

策定委員		教育委員会職員	
氏名	所属	氏名	職名
関谷 正樹	社会教育委員	竹花 史康	図書館長
杵師 美和子	社会教育委員	岡部 有佳	司書(図書館グループ主査)
宮崎 奈津江	社会教育委員(部会代表)	相原 知枝	司書(図書館グループ)
中川 能典	図書館協議会委員	田村 圭一	主事(図書館グループ)
種田 郁子	図書館協議会委員		

---

### 3. 計画策定に寄せる思い

#### 第8次計画の策定を終えて～感謝そして期待～

委員長 牛島吉蔵

第7次計画では策定委員の1人として、そして第8次計画では委員長として計画づくりに係わる機会をいただきました。良い経験をさせていただきましたことに感謝申し上げます。

3項目の目標を決める話し合いは、それぞれの委員の違った視点での考え方も伺いながら議論を重ねて、決定するまでに2か年を要しました。その多くが「なるほど」と理解できるものであり、本計画をとおしてより良い社会教育の推進を目指していこうとする姿勢が感じられたことが何より印象的でありました。社会教育委員13名の総意として推進目標3項目が決定し、令和3年7月からは策定委員21名での議論が始まりました。熱心に議論を重ねた結果、委員全員の思いが詰まった計画ができたものと自負しております。

社会の変化はスピードも速く、またコロナなどの不安要素もあって今後の状況を予測するのは大変難しいと思われませんが、本計画がより良い町になっていくための一助となればうれしい限りです。

最後になりましたが策定委員の皆様、私たちの話し合いを支えていただいた各課・各館事務局の皆様感謝申し上げます。

#### 策定委員を振り返り

副委員長 佐師美和子

平成27年度に第7次、そして今回第8次と2回の中期計画策定に携わる機会をいただきました。

7月～12月までの長きにわたり限られた時間の中で社会教育、スポーツ振興、博物館、図書館と4つの部会に分かれ、それぞれの立場の方々により策定委員21名で何度も何度も協議され、意見交換が行われました。

さらに美幌町の職員の力強い協力のもと中期計画を策定することができたと思います。皆様に大変深く感謝申し上げます。

今後、第8次美幌町社会教育中期計画に基づき本町社会教育行政が推進されていき、美幌町の子どもたちから高齢者の方々まで「元気で明るい美幌町」「住みよい美幌町」と思われるよう取り組み、社会教育が充実していくことを願っています。

### 計画策定に寄せる思い

社会教育部会 寺田 義博

私が初めて策定委員会に参加させていただいた6年前の第7次に続き、この度2度目となる第8次中期計画策定委員会となりました。第7次の対象期間は2016年から2021年までの6年間でしたが、その間、当時の委員の皆さんと熱心に話し合いを重ねながら生み出した3つの推進目標の言葉を時々心に留めながら過ごすようにしていました。

私自身、稼業や社会教育活動以外にも学校の役員、商店会、自治会などの活動に身を置いておりました。与えられた責任を全うすることは私にとってとても大変なことでした。しかしまわりの人々のご理解とご協力のおかげで何とかやってこられたように思います。

その間、公私とも色々な出来事がありました（近頃はコロナウイルス対応でしたが）。それでも私の心が大きくぶれずにいられたのは、いつもお付き合いいただいたまわりの人々からの励ましの言葉や多くの激励の言葉、そして数々の課題や難問に共に取り組んだ仲間との話し合いの中で得られた言葉、また読んだ書物の中で出会った言葉に救われてきたように思います。そして3つの推進目標も、私の様々な活動の場面を支える大切な言葉の一つとなっていました（3つの推進目標は第7次と第8次合わせて改めてご一読くださると幸いです）。

今回も委員の皆様と話し合う中でとても良い言葉に出会えたと感じています。特に推進目標3「多様性を尊重する」のフレーズに特別な意味を感じています。また社会教育課の取組の話し合いの中では「親と子が（大人と子どもが）一緒に学ぶ」というキーワードが生まれました。思いの込められた言葉は世の中を良くしていくと信じています。

少々大げさな話かもしれませんが、現代は世の中が大きく変化しつつある最中にあります。今後は価値観の異なったティーンエイジャーから責任世代までの人々が一緒にテーブルに着いて、これまで当たり前とされてきた常識にとらわれすぎることなく改善・改革していくことが必要だと感じます。これからの美幌町社会教育のみならず様々な現場で世代やジェンダー、職種や役職、国や文化の違いを超えた心の通った交流・対話・熟議される場が生まれ、それらを重ね合わせながら豊かで住んでいて誇らしい美幌町に成長することを願っています。

最後になりますが、我々が放つ言葉一つひとつの意味を汲み取り、文脈が崩れないよう丁寧な文章と一緒に考えてくれた教育委員会職員の皆様、そして拙い進行役に辛抱強くお付き合いいただき、貴重なご意見をくださった委員の皆さんに心から感謝いたします。

### 中期計画策定に寄せて

スポーツ振興部会 茂手木 敏夫

20名のスポーツ推進委員を代表して社会教育委員を引き受けさせていただき、そして2度目の策定委員として今回の第8次社会教育中期計画策定に携わらせていただきました。

各委員の皆さんが、それぞれの立場や置かれている環境から様々な意見を出し合いながら会議を重ねていく中で、各委員の皆さんがスポーツの振興、生涯スポーツの大切さ、そして美幌町の未来への期待と希望が大きくなっていくように感じられました。

スポーツは「行う」だけでなく「見る」「支える」といった多様なかわりがあり、未来の地域社会の構築、地域再生にとってなくてはならないものです。3つの推進目標とそれに沿ったそれぞれの取組によって、一人でも多くの町民がそれぞれの立場でスポーツに関わり、さらにはスポーツ団体の育成、支援を通じて町民のふれあいの場が増えることと思います。

今回の第8次社会教育中期計画が、未来のアスリートの育成と支援、生涯スポーツの充実と拡充の1つの指針となることを願っています。

---

## 教育こそ美幌町の力なり

博物館部会 澤田孝一

教育は、過去に創り出された知識や技能を次世代へ伝えるプロセスであり、学びがより良い未来を創り出します。だからこそ教育力がある町は、活力に満ち、未来を切りひらく力があります。

今回、私は博物館協議会委員という立場で、美幌町の教育の根幹をつくる機会を得ました。身に余る重役に押しつぶされそうになりながらも、誠心誠意勤め、何とか役目を終えることができました。これもひとえに、計画策定に関わられた委員の皆様、事務局の皆様のご尽力であると、ここに深く感謝申し上げます。

この度策定された第8次社会教育中期計画は、美幌町の先人たちの知識を蓄えた「博物館課」や「図書館課」はもちろん、たくさんの学びと体験の場を提供する「社会教育課」や「スポーツ振興課」の皆様が存分に力を発揮するための礎となるはずです。そして本計画が、美幌町の未来を照らす大きな光になることを願い、私の計画策定への思いとさせていただきます。

## 中期計画に思いを込めて

図書館部会 宮崎奈津江

この社会教育中期計画図書館部会と図書館整備検討委員会は同時期に行われました。ですから、必然的に未来の図書館の検討内容が同じ方向になりました。

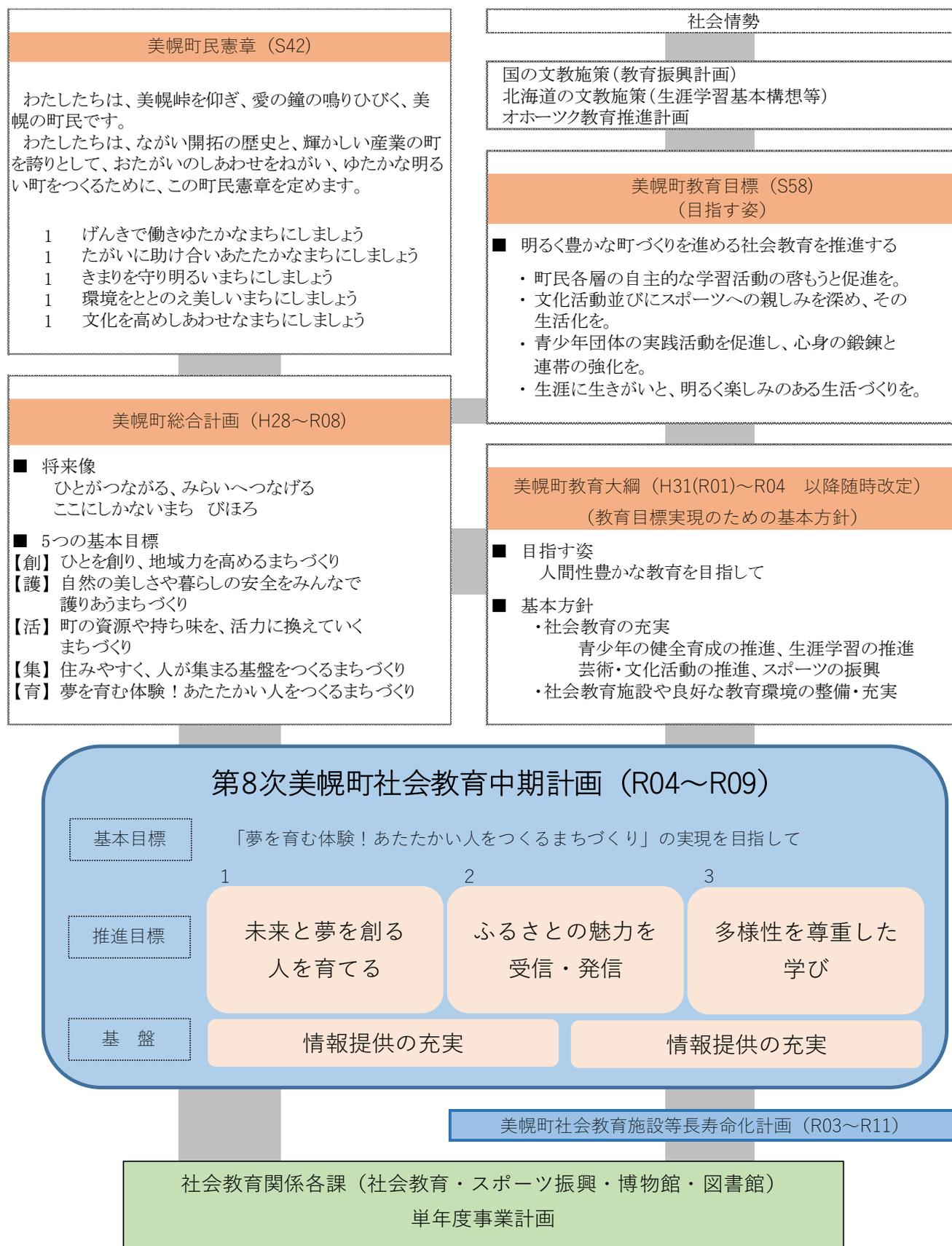
図書館部会の計画参加者は図書館の職員、司書の方々、小学校の校長先生、自治会や図書館に携わっている方、女性部会、社会教育のボランティアの方、私は肩書がないので主婦、子育て世代からの参加、このようなメンバーで取り組みました。その中で美幌の教育委員会が素晴らしいのは、私のような社会教育や図書館の事業がわからない委員でも話し合いができるようにしてくださることです。例えば活動の情報、アンケート、地域の動向などの提供、また実際の視察も行いました。それらを基に繰り返し話し合いを重ね、策定してきました。伝える言葉一つひとつに委員の意見を取り入れて進めてきました。私たち町民の希望が活かされた計画になったと実感しています。

図書館は誰もが平等に無料でサービスが受けられる場所です。図書館の職員の方は日々最善を尽くして個々に合わせたサービスをされています。大切なことは私たちの意識なのかもしれません。

素晴らしい計画ができました。一緒に美幌オリジナル図書館を盛り上げ作っていきましょう。

## V 第8次美幌町社会教育中期計画策定の取組経過

### 4. 総合計画、教育目標、教育大綱等との関係



## 第8次美幌町社会教育中期計画における取組内容一覧

基本目標 「夢をはぐくむ体験！あたたかい人をつくるまちづくり」の実現を目指して			
<b>推進目標 1 未来と夢を創る人を育てる</b>	<b>担当課</b>	<b>基盤 情報提供の充実</b>	
<b>各課の取組</b>		<b>各課の取組</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○親子で体験することとおして、親と子が自ら学ぶきっかけをつくる取組</li> <li>○地域での学びを支える新たなコミュニティの形成を目指す取組</li> </ul>	社会教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教育委員会公式YouTubeチャンネル、町ホームページ・SNSを活用した講座情報、青少年健全育成啓発等の配信</li> <li>○びほろっ子プレイガイドの内容充実とホームページへの掲載</li> <li>○文化事業の把握と全庁的な情報発信</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○多くのスポーツに触れる機会をつくり、スポーツを好きになる子どもたちの育成</li> <li>○各種スポーツにおける指導者の発掘・育成とスキルアップの支援</li> <li>○トップアスリートを目指す子どもたちの育成</li> <li>○美幌町の自然、歴史、芸術に触れる機会を増やすための事業を実施</li> <li>○SDGsに係る学習プログラムを提案</li> </ul>	スポーツ振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各関係機関や団体との情報共有及び発信</li> <li>○施設の利用状況、各教室等のSNS、ホームページを活用した情報発信</li> <li>○スポーツに関わる町民の活躍の発信</li> <li>○競技者・指導者の活躍に関する情報の積極的な発信</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○いつでもだれでも本と触れ合える環境づくり</li> <li>○国際化のニーズに合わせた情報の提供</li> <li>○異文化交流のきっかけはしとなる場の提供</li> </ul>	図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ホームページやSNSによる情報発信</li> <li>○町広報やグリーンレターの内容充実</li> <li>○資料目録のデータベース化とインターネット配信</li> <li>○他博物館や関係団体と連携した活動の充実</li> <li>○各種「図書館だより」の充実</li> <li>○図書館ホームページの内容充実及びSNSの活用</li> <li>○郷土資料のデジタル化の継続及び活用</li> <li>○特集展示やコーナーの充実</li> </ul>	
<b>推進目標 2 ふるさとの魅力を受信・発信</b>	<b>担当課</b>	<b>基盤 学習支援体制</b>	
<b>各課の取組</b>		<b>各課の取組</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○誰もがふるさとの受信者・発信者となるように、必要な学びの機会をつくる取組</li> <li>○美幌町の芸術文化を高め、文化活動の裾野を広げていく取組</li> </ul>	社会教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会教育活動奨励員、青少年育成指導員等地域人材を活用した社会教育・青少年健全育成の更なる普及・啓発</li> <li>○様々な経験や知識・技能を有する人材の把握及び関係団体との情報共有による支援体制の充実・ネットワーク化</li> <li>○青少年育成専門推進員及び生涯学習推進員の活用</li> <li>○びほーる等の利用促進に伴う舞台での指導及び運営体制の充実</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○町民のスポーツにおける活動状況や活躍・指導者の情報を広く発信する取組</li> <li>○美幌町のアスリートを町民一体となって応援する取組</li> </ul>	スポーツ振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>○美幌町スポーツ推進計画の策定</li> <li>○地域指導者の育成とスキルアップへの支援体制の整備</li> <li>○スポーツボランティアの発掘及び活用</li> <li>○スポーツ推進アドバイザーの活用</li> <li>○地域指導者、他市町村との連携による育成指導体制の充実・強化</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○美幌町の自然、歴史、芸術に係る資料を収集</li> <li>○美幌町の魅力に関する学習機会の充実</li> <li>○SNSや印刷物などを使った情報発信の充実</li> <li>○誰でも見やすく探しやすい郷土資料の整備</li> <li>○美幌町に関わる情報の積極的な収集と発信</li> <li>○町民が情報を活かす場の提供</li> </ul>	図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ボランティアの育成と学習支援体制づくり</li> <li>○主体的に博物館活動を推進できる人材の育成</li> <li>○職員体制の充実</li> <li>○司書の能力向上を図る研修機会の充実</li> <li>○図書館ボランティアの発掘・養成及び協力体制の充実</li> <li>○学校図書館支援のための職員体制の充実</li> </ul>	
<b>推進目標 3 多様性を尊重した学び</b>	<b>担当課</b>	<b>基盤 施設の整備</b>	
<b>各課の取組</b>		<b>各課の取組</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○多様性のある社会についての学びを広め、互いに認め合う取組</li> <li>○生まれ育った国や文化の違いを理解し、互いに主役となって学びを広める取組</li> <li>○ニーズに応じた学びを提供する取組</li> </ul>	社会教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>【マナビティーセンター】</li> <li>○施設内外の年次修繕計画の立案と実施</li> <li>○施設内外の年次修繕計画の立案と実施サークル活動の発表機会をととした文化面での環境醸成</li> <li>○施設備品の適切な維持管理</li> <li>【町民会館】</li> <li>○びほーる 舞台機構の年次の更新</li> <li>○町民会館改築に伴う利用率の向上</li> <li>【屋内体育施設】</li> <li>○スポーツセンターのPCB廃棄物処理及び電気室配電盤の改修</li> <li>○トレーニングセンターの耐震・その他老朽化した箇所改修</li> <li>○あさひ体育センターの煙突改修とLED化</li> <li>○B&amp;G海洋センターの大規模修繕とLED化</li> <li>○サニーセンターの計画的な保全</li> <li>【屋外体育施設】</li> <li>○陸上競技場の公認検定に合わせた計画的な整備</li> <li>○野球場・少年野球場の全道大会等の開催に必要な整備</li> <li>○圧雪車による歩くスキーコースの適切なコース整備の検討</li> <li>○あさひ公園多目的運動広場の適切な芝生の整備と維持管理</li> <li>○パークゴルフ場の年次的な芝生の更新と適切な維持管理</li> <li>○スケートリンクの年次的な路盤の整備と適切なリンク造成</li> <li>○年次的・計画的なリフトの更新整備と圧雪車更新の検討</li> <li>【学校施設の開放】</li> <li>○学校の利用調整と円滑で効率的な利用団体の調整</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○スポーツを通じて様々な環境にある人々が交流し、つながりあえる取組</li> <li>○町民のニーズに応じた体力づくりやスポーツ体験の推進</li> <li>○指導者や活動を支える支援者が多様性について学び、育成する体制の整備</li> </ul>	スポーツ振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>○収蔵スペースの確保</li> <li>○常設展示の展示更新</li> <li>○経年による施設劣化に対する整備</li> <li>○図書館整備基本構想及び図書館整備基本計画の策定</li> <li>○全ての利用者に対応できる機能と、新たなサービスの検討</li> <li>○適切な蔵書数の検討</li> <li>○効率的な維持管理・運営の検討</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○異世代と交流し多様な文化を学ぶ</li> <li>○個々の学びを様々な施設で支援</li> </ul>	博物館		
<ul style="list-style-type: none"> <li>○町民の活躍の場及び交流の場の提供</li> <li>○様々な世代への学びの場の提供</li> <li>○多様な人々が安心して利用できる空間の提供</li> </ul>	図書館		